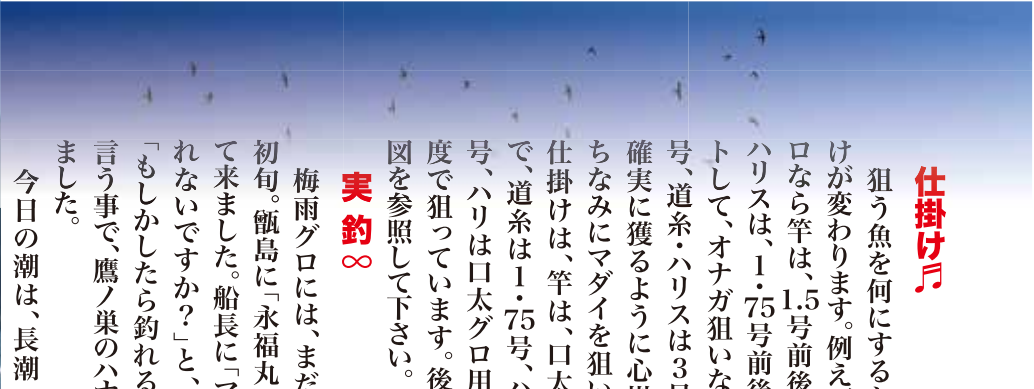




←ハナレ
瀬々野浦港のすぐ南沖にある鷹ノ巣



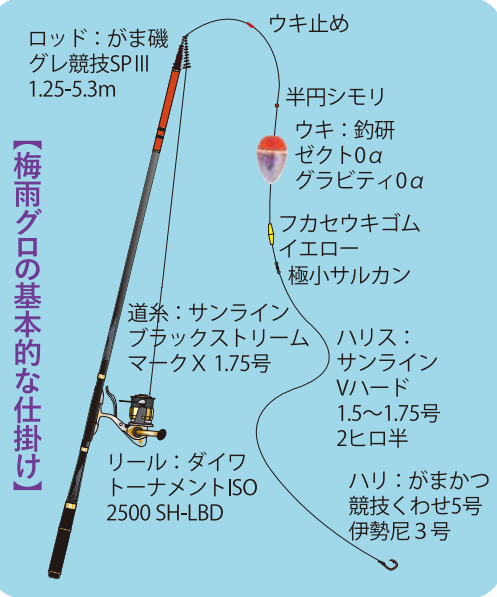
今日の潮は、長潮

梅雨グロには、まだ早い5月初旬。錨島に「永福丸」で出かけて来ました。船長に「マダイは釣れないですか?」と、尋ねると「もしかしら釣れるかも」と、言う事で、鷹ノ巣のハナレに乗りました。

実釣

狙う魚を何にするかで、仕掛けが変わります。例えば、口太グロなら竿は、1.5号前後で、道糸ハリスは、1.75号前後をセレクトして、オナガ狙いなら竿を2号、道糸・ハリスは3号以上で、確実に獲るように心掛けます。ちなみにマダイを狙いたい時の仕掛けは、竿は、口太グロの竿で、道糸は1.75号、ハリスは2号、ハリは口太グロ用の6号程度で狙っています。後は仕掛け図を参照して下さい。

仕掛け



【梅雨グロの基本的な仕掛け】

岩の付け根にある「ヒヤペー」です。こは、前にも何度か乗っていて、釣り方、潮の流れは把握しているのので、早速マキエをして、様子を伺います。ウキを2Bから0αに変えて、ハリもグレバリの6号から5号に落として、今度はクロをメインに釣りスタートです。

潮は右沖から当てて来て、ナポレオン岩のアゴ下

次が上がったのは、ナポレオン

岩の付け根にある「ヒヤペー」です。こは、前にも何度か乗っていて、釣り方、潮の流れは把握しているのので、早速マキエをして、様子を伺います。ウキを2Bから0αに変えて、ハリもグレバリの6号から5号に落として、今度はクロをメインに釣りスタートです。

その後、流してみますが、釣れた時の潮は既に無く、上潮だけ流れて、底潮は流れていない感じになってきました。こうなると、瀬替りをするかの判断ですが、幸いにも今日は釣り人が少ないのと、風なので磯は空いているだろうと思い、瀬替りを選択しました。

の方に速い厄介な流れです。こうなるとポイントは船付けの奥まった所だけが、潮裏みたいになつてマキエが効きやすいのです。他のポイントは、飛ぶように仕掛けが流れて行きます。マキエをしていると、足の速いタカベ

ナポレオン岩の北側のヒヤペーでは、中型クロが中心だったが、小さな真子や白子を抱え、まだこれから産卵期かとも思われるクロだった!!



下錨島 瀬々野浦一帯



南のつりアドバイザー
野間辰美

特集 梅雨グロプラスα

イサキにマダイ、オナガも狙える!? そげな所は、ナカが!?

いよいよ梅雨グロの季節です。海水温は20度前後で例年より高めで推移しているために、今年は梅雨グロのハシリから、各地で結構好釣果が出ているようです。

磯場選び

やはり、実績のある釣り場。寒グロがよく釣れる釣り場がいいでしょう。それと、今の時期、そんなにエサ盗りがいない所がいいでしょう。

ただ、日ムラ、瀬ムラがあるため、まだ本調子ではありませんが、この号が出る頃は、だいたい感じになつてきていると思います。そこで今回は梅雨グロゲットののために、私なりの見解で考えてみようと思います。

狙い通りマダイを釣り上げた!! 鷹ノ巣ハナレにて

に分けて使います。「V9」は、まとまりと水中での拡散、それと集魚力。「アミパワー」は集魚力と魚を浮かせる役目。「超遠投グレ」は名前の通り、遠投性に優れており、遠投したポイントが

分かりやすい白色の粒子で、沖の潮やマキエサの流れを見る役目です。大体、いつもこの3種類は持つて行つて、海況に合わせてそれぞれに意味のある配合を考えて使用しています。



乗っていないか、エサがあまり入っていないような磯を選ぶと、エサ盗りの猛攻に遭わずに済むと思います。また、梅雨グロシーズンの頃は、夜釣りが始まっていますので、夜釣りのお客さんが乗った所は、一晩中、エサを撒いた後なので、魚も満腹状態で口を使わないと思いますので避けた方がいいです。

話は変わりますが、これから7月にかけて、オナガグロも釣れますので、オナガを狙いたいのか、口太グロを狙いたいのかを、渡船の船長さんに伝えておく

マキエサ

私の1日分(8時間)のマキエサとして、オキアミ生3kgを2角、ジャンボアミ1角。それとマルキユーの配合エサとして「V9徳用」、「アミパワーグレ」、「超遠投グレ」を各1袋。これらを2回

▼三種の魔法・配合エサ!! 魚の活性がとて上がります!!



▶梅雨グロ季は大型オナガやマダイなどもチャンス大!! 大型急襲にも極限まで耐えてくれるサンラインの道糸とハリス!!

4~5杯マキエサを広く打つて、タカベが行つたのを確認して、足元にバラける様にマキエサを1杯だけ入れ、またすぐに2~3杯をタカベ用に打つて、仕掛けを足元に入れます。この時にウキを前そしてツケエサが磯際に